

○一月二十日

縣會議員選舉當日、午前十時頃マデニハ工員、社員トモ殆ンド全部投票ヲ了ス、工員棄權率一割四分強、別ニ暴行等ノ事ナシ。

豫テ取調ベ中ノ騷擾事件ハ昨夜ヲ以テ一先ゾ取調ベテ了シ起訴者三十名ヲ超エタル由。小岩井ノ收監ニヨリ齋藤健一新ニ團長トナル。

女房連ノ神社參拜今日モ續行、尙當分續ケルト稱シ居レリ。

○一月二十一日

衆議院解散、總選舉ハ二月二十日ヲシ。縣會議員選舉開票ノ結果判明、高梨忠八郎氏最高點ニテ當選、戸張龜吉氏ハ落選。

○一月二十二日

野田劇場ニ於テ爭議團兒童娛樂大會アリ松 駒吉、三木治郎等モ子女ヲ伴フテ來援。各工場ノ委員長續々召喚送局、爭議團ノ情勢ハ至ツテ平穩。

○一月二十二日

各委員長本日モ續々召喚送局。

○一月二十六日

爭議團員女房連不日上京、内務省ニ爭議解決促進ノ陳情ヲナス由。陳情書ニハ約千名ノ署名アリトイフ。

午後五時三十分頃、太田顧問歸宅ノ途上爭議團員ノタメニ硫酸ヲフリカケラレ顔面及後頭部ニ火傷ニ負フ。犯人ハ來援中ノ東京鐵工組合桑田清ナルモノニシテ犯行後直チニ自首セル由。

○一月二十七日

爭議團員家族代表トシテ田中きく外四名ハ本朝一番列車ニテ上京、内務社會局ニ至リ若島勞務課長ニ面會シテ爭議解決促進ノ款頼ヲナシタル由。

○一月二十八日

上京中ノ爭議團女房連、本日縣廳ニ出頭シテ款頼、金井警察部長面會セル由。月遅レノ暮ノ市、町内股盛ナリ。東京市電自治會現實同盟ノ名ヲ以テ、市内ニ龜甲萬ボイコットノ宣傳文撒布セル由。

○一月二十九日

日曜日ノ事進進投者ノ來野期當多數ニ上ル。

○一月卅日

野田町長茂木要右衛門氏人力車ニテ出勤ノ途上一暴漢ノタメニ車ヲ引倒サレ打撲傷ヲ負フ。爭議團員ノ所爲ナルコト無論ナリ。

○一月卅一日

一兩日來、爭議團員ハ工場出入ノ工員ニ對シテ盛ニ暴行ヲナス。

○二月一日

月遅レノ正月元旦、情勢平穩。

○二月二日

爭議團ニテハ午後二時三十分ヨリ野田劇場ニ於テ緊急總會ヲ開キ「要求條項ノ一切ヲ撤回シ爭議ノ解決ヲ白紙ヲ以テ松岡駒吉氏ニ一任スルコト」ニ決議ス。

松岡氏ハ直チニ來社、會社代表者ニ面會ヲ求メ、「コノ前提ノ下ニ立ツテ會社ハ松岡ト會見シ呉ルルヤ否ヤ」トノ申出アリ、並木工場課長面接シ夫々ノ機關ニ諮リタル上ニテ何分ノ返答ヲナスベキヲ約シテ歸ラシム。

爭議經過ハ茲ニ極メテ機微ノ關係ニ置カレタル

○二月三日

小岩井歸京シテ野田劇場ニ於テ演說シテ曰ク「松岡氏ニ白紙一任セルハ局面展開ノ方策ニシテ決シテ敗北ヲ意味スルモノニ非ズ」ト

各新聞紙ハ筆ヲ揃ヘテ「野田爭議爭議團ノ慘敗ニテ解決セン」ト報ズ。

○二月四日

午後七時三十分野田局發ニテ架電「協調會當事者ヲ立會人トシ來ル六日以後野田ニ於テ面會スベキ」旨通知ス。

○二月五日

「新聞ノ誤報ニ關シ聲明ス」ト題スルビラ爭議團ヨリ出ゾ。社員二名上京松岡氏ニ會見昨日架電ノ通り申述ブ。同氏ハ六日正午來野ノ由。復歸工員宅ニ對スル暴行引續キ類々。

○二月五日

モノトイフベシ。

松岡氏ハ即夜小岩井、小泉兩名ヲ伴フテ歸京シ東京勞働記者團ニ對システートメントシ發シタル由。

○二月三日

小岩井歸京シテ野田劇場ニ於テ演說シテ曰ク「松岡氏ニ白紙一任セルハ局面展開ノ方策ニシテ決シテ敗北ヲ意味スルモノニ非ズ」ト

○二月四日

各新聞紙ハ筆ヲ揃ヘテ「野田爭議爭議團ノ慘敗ニテ解決セン」ト報ズ。

○二月五日

午後七時三十分野田局發ニテ架電「協調會當事者ヲ立會人トシ來ル六日以後野田ニ於テ面會スベキ」旨通知ス。

○二月五日

社員二名上京松岡氏ニ會見昨日架電ノ通り申述ブ。同氏ハ六日正午來野ノ由。復歸工員宅ニ對スル暴行引續キ類々。